

1. 件名：「廃止措置に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所 1 号炉 廃止措置計画認可申請）【6】」

2. 日時：令和 2 年 2 月 5 日（水） 10 時 30 分～11 時 30 分

3. 場所：原子力規制庁 9 階 A 会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ実用炉審査部門

池田廃止措置専門官、立元保安規定二係長、西内安全審査専門職

技術基盤グループ

システム安全研究部門

山本上席技術研究調査官

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部 副部長 他 11 名

5. 要旨

(1) 東北電力株式会社から、令和元年 7 月 29 日に提出された、女川原子力発電所 1 号炉廃止措置計画認可申請について、資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁は、(1) の説明に対し、以下の主な点を含め、今後引き続き確認することとした。

- ・使用済燃料プールの未臨界性評価に用いる SCALE コードの説明のうち、ベンチマーク実験の EALF の範囲と C/E の関係図で示された申請評価の範囲
- ・使用済燃料プールの未臨界性評価において、実体系と無限体系との相違点における、中性子の漏れのない条件での評価と中性子の減速の影響を大きくした評価の考え方

(3) 東北電力株式会社より、了解した旨回答があった。

6. 配布資料

(1) 女川原子力発電所 1 号発電用原子炉廃止措置計画認可申請について（審査会合における指摘事項の回答）

(2) 女川原子力発電所 1 号発電用原子炉流路縮小工の設置による 1 号廃止措置への影響の有無について

(3) 女川原子力発電所 1 号発電用原子炉 1 号使用済燃料プール水全喪失時の評価について

(4) 女川原子力発電所 1 号発電用原子炉評価体系に対する SCALE コードの適用性について

(5) 女川原子力発電所 1 号発電用原子炉取水路流路縮小工について